

# Webサイト「北海道インバウンド・インフォ」 開設から1年を迎えて

インバウンド事業情報共有サイト「北海道インバウンド・インフォ」を開設して約1年が経過しました。その間訪日外国人旅行者数は予想をはるかに超える速度で増加し、今やインバウンドバブルといわれる状況になっています。

こうした中、北海道インバウンド研究会では訪日外国人旅行者の増加を単なる数の目標ではなく、インバウンドを事業として捉え、道内観光関係者や交通事業者が収益を上げることで経済効果や雇用拡大をはかるために「北海道インバウンド・インフォ」で数多くの情報を提供し、事業推進のヒントにさせていただきたいとの観点からサイト運営を進めてきました。

まだプロモーション情報や民間事業者の成功事例紹介等については不十分な状況ですが、多言語マップ・パンフレット類の充実という想定していなかった成果も出てきました。開始当時は約300しかなかったものが、今や500を超えるまでとなり、道内主要観光地や観光施設のほとんどが網羅されています。その結果観光案内所の方や通訳案内士の方から、交通・運輸関係資料と合わせ大変役に立つとの言葉を数多くいただいています。当サイトには、下記URLからアクセスしてください。

## 「観光立国実現に向けたアクションプログラム2015」

(平成27年6月、国土交通省観光庁)

観光立国を実現するにあたっては、訪日外国人数の伸びにのみ着目するのではなく、地域の経済活性化や雇用の創出など地方創生への貢献、国際相互理解の増進等、観光立国の多様な意義について、国民運動的な広がりを持って議論を深め、相互の文化慣習への理解を含めた受入意識の醸成を図って行くことが求められる。外国人観光客がごく当たり前に地域を行き交い、互いの文化慣習を理解して闊達な交流が生まれ、観光客の多様なニーズに応えた新たなサービスが次々に創造されて、地域の経済活動が活性化し、まちに活気が生まれ、力強く雇用が創出される。真に世界に開かれた国、活気ある地域社会の実現を目指して、今後、一層強力に観光立国を進めていく。

(『はじめに』から抜粋)



インバウンド・インフォのトップ画面  
<http://inbound-jp.info/>